

第9回 霧島市中小零細企業振興会議 要旨

開催日時	平成29年8月24日(木) 14:00~15:30
開催場所	霧島市国分シビックセンター行政棟別館2-3会議室
出席委員	小川 貴弘 副会長、今給黎 正己 委員、津田和 亨 委員、前田 美千代 委員、西重 保 委員、松田 斉 委員、大山 隆弘 委員、中島 徹 委員、荒瀬 博文 委員、重久 健 委員
事務局	谷口 商工振興課長、西溜 主幹兼商工観光政策グループ長、山中 主任主事

○議題

- (1) 第8回会議概要の報告【議事要旨】
- (2) 第3回専門部会報告
- (3) 提言書の最終確認について

○議事

- (1) 第8回会議概要の報告【議事要旨】

事務局から資料1に基づき報告。第2回専門部会で協議された提言書素案の構成や内容について報告し、追加意見等を求めた。更に短期、中長期的な重点項目とすべき具体的な取組策等を選定するためのアンケートを会議以降に提出依頼。また、第3回専門部会と第9回振興会議の計画や協議内容等について提案。各提案について了承。

→意見、質問等なし

- (2) 第3回専門部会報告

事務局から資料2に基づき報告。第8回振興会議後の追加意見も反映し、提言書案の「現状や課題」「提言」「具体的な取組策等」を整理し、今回の資料3として示している。そのうち、アンケート結果を参考に、具体的取組策等を短期及び中長期的な取組等に分類した。また、重点項目の整理方法を、短期・中長期的な取組み事項に分類された具体的な取組策等を、重点的な取組目標として文章化し、「提言の重点目標」として提言書内の前半に作成した。また、新たに3つの柱に分類しそれぞれ大きな方針を示す見出しを作成し、その3つの柱ごとに短期的な取組目標、中長期的な目標を作成。

→新たな構成で作成することについて了承。質問等なし

- (3) 提言書案の最終確認について

事務局から資料3に基づいて説明。提言書案は、p1~4の「前文」、p5~7の第8回振興会議までは無かった項目「提言の重点目標」等、p8~19の「基本方針ごと(6

項目)の現状や課題、取組方針(提言)、具体的取組策(短期的・中長期的取組事項)」、
p20～は「参考資料(統計資料、委員名簿ほか)」という構成。

→事務局からの主な変更点等の報告や委員からの意見や質問等は以下のとおり。

以下のとおりそれらを反映の上、提言書案の了承。

前文

(主な変更等報告)

・市の責務として記載している市の基本方針11項目の番号を振りなおし、条例上の各号番号は、後ろに括弧書きで追記。

(意見や質問等)

→なし。了承。

提言重点目標等

(主な変更等報告)

・提言内容の全体像を図で追加。11項目の基本方針を6つに分類し協議してきたものを今回新たに3つの大分類(3本柱)としていることを図示。

・3つの大分類の1つ目は「魅力ある企業づくりへの支援(経営基盤、創業、承継)」、2つ目は「霧島の強み・ポテンシャルを活かした取組への支援」、3つ目は「霧島の産業を支える人材の確保・育成への支援」とし、これらを支えるのが「振興会議を中心とした取り組み推進」という構図としている。

・3つの大分類をもとに提言の重点目標として「短期的な取組み目標」「中長期的な目標」をそれぞれ示し、これらの各目標は、以降の基本方針①～⑨の具体的な取組策等から重点と思われる事項等が文章化されたもの。

(意見や質問等)

・今回の3分類が分かりやすい。見やすいように、重点目標の柱として(1)～(3)の番号を振ってもらいたい。

・基本方針の①から⑨までは全体像の中に示されているが、⑩⑪については、全体像でも提言の重点目標でも触れられていない。「振興会議を中心とした取り組み推進」に含まれているとも考えられるが、特に基本方針⑩の「中小企業と大企業者との連携の促進」は、中小零細企業の振興会議なので、3分類に含めなくてもよいが、大企業が立地している環境は、他の自治体にあまりない霧島市の特徴であるので、大分類の「(2)霧島の強み・ポテンシャルを活かした取組への支援」に入れることも考えられる。

→提言の全体像等の3つの見出し(1)～(3)に番号を振る。基本方針⑩⑪は3つの見出しの分類に含めないことで了承

基本方針①中小零細企業の経営革新、経営改善及び経営基盤の強化の促進

基本方針②中小零細企業の販路開拓及び拡大に対する支援の強化

基本方針③中小零細企業の事業の成長と持続的発展が可能な取組の促進

(主な変更等報告)

- ・④以降の基本方針に共通して、(提言)を(取組方針)に変更。
- ・具体的な取組策等を短期的及び中長期的な取組み事項に分類。

(意見や質問等)

- ・具体的取組策等に経営指針を追加する場合、「自己啓発、経営指針書(経営理念・経営計画書)作成等のためのセミナー開催や、」の表現のほうが良い。

→変更報告や追加意見のと通りの修正で了承

基本方針④事業承継、新規創業及び第二創業の促進

(主な変更等報告)

なし

(意見や質問等)

→意見等なし。了承

基本方針⑤地産地消及び域内消費の促進

基本方針⑥地域資源の活用

基本方針⑦観光及び商工連携並びに六次産業化の推進

(主な変更等報告)

- ・(現状や課題)に「霧島市で生産される農畜産物、焼酎、工業製品や温泉、自然など、県内外にアピールできる特徴あるすばらしい地域資源が多数ある。」「地域の農産品等の原材料を加工し、商品化から販路開拓まで行うには必要に応じ異業種間連携や消費者ニーズを踏まえた事業化支援が期待されており、市内の支援機関、外部人材(産産・産学連携のコーディネーター等の経験豊富な人材等)によるサポートを要する。」を追記。
- ・庁内関係課の意見等により表現などを修正。

(意見や質問等)

→意見等なし。変更報告のとおり了承

基本方針⑧地域コミュニティと産業の活性化が一体となれるような取組の推進

(主な変更等報告)

- ・(現状や課題)の1つを「経営者の高齢化による廃業や大規模小売店舗の進出、ネット販売との競争等を理由に、霧島市内通り会空き店舗率も年々増加している。」と修正。
- ・(取組方針)の1つを「買い物弱者等支援として、中山間地域や公共交通網の未整備地域などにおけるインフラ整備もひとつの対策である。」と修正。
- ・庁内関係課の意見等により表現などを修正。

(意見や質問等)

→意見等なし。変更報告のとおり了承

基本方針⑨人材の確保と育成に関する支援体制の整備

(主な変更等報告)

- ・(取組方針)の1つを「児童・生徒・学生の教育課程、成長過程に応じたアプローチ手法の一体的な整理を行い、戦略的に地域産業の担い手を育成する必要がある。」と修正。
- ・(具体的な取組策等)の1つに「インターンシップの推進」を追記。
- ・庁内関係課の意見等により表現などを修正。

(意見や質問等)

- ・(具体的な取組策等)の1つを「霧島の魅力を市内外へ発信し、市外からの学生・外国人材の受け入れ等に向けた取組みの推進」と修正したほうが良い。

→変更報告や追加意見のと通りの修正で了承

(その他)

- ・人材の確保は非常に大事だが、霧島市では、求人のために具体的にどのような取組みが行われているか。それらに一企業が参加できるのか。
- ・(事務局)霧島市では、市の総合戦略において就職支援プロジェクトとして、高校生や大学生を中心として合同企業説明会、工場等見学会を実施している。その効果といいきれないが、平成27年度から28年度を比較すると地元への就職率は数%上がっている。ハローワークや商工会等とも連携して取組みを行っている。市教委でも学校の教諭を中心とした取組み等、地元の企業を知ってもらうための取組みを行っている。
- ・先日、霧島市教委主催で中学校や高校のPTAの会社訪問があり、企業PRをさせてもらった。このような霧島市の企業を知ってもらう機会が増えるといい。

基本方針⑩中小零細企業活性化策の具現化のためのシステムづくり

基本方針⑪中小零細企業と大企業者との連携の促進

(主な変更等報告)

- ・(現状や課題)に「大企業と連携(取引)するには、一定の取引基準が必要である。」を追加。

(意見や質問等)

→意見等なし。変更報告のとおり了承

参考資料

(主な変更等報告)

- ・p20～26は、霧島市の産業関連統計資料であり、これまでの現状や課題などの意見の根拠となるような、霧島市の人口及び就業人口、事業所数、従業者数の推移、産業構造、地域経済等の資料を添付。p27以降は、霧島市における中小零細企業振興施策

の実施状況、霧島市中小零細企業振興条例、霧島市中小零細企業振興会議運営規則、委員名簿であり変更なし。

(意見や質問等)

→意見等なし。変更報告のとおり了承

○その他

・事務局から今後のスケジュールについて説明。

今回承認された提言書の市長提出は、9月中旬以降に、会長と副会長の2名が振興会議委員を代表して行うということでよいか。

→了承

・事務局から第2期の会議方針について説明。

12月で第1期(2年)が終了となる。事務局では、条例はもとより、第1期でこの会議は継続的な開催が必要との提言もあることから、第2期も引き続き会議を開催したい。会議の進め方等に関しては、既存及び新規の施策の評価検討や振興会議の提言に対する取り組みのフィードバックなど。その他は今後検討。

→了承。その他、第2期に対する質問や意見は以下のとおり。

・提言書提出後、第2期の中で提言内容の進捗確認を行う会議を取り入れて、前回の提言に対してどの程度の進捗となっているかを確認するとともに、実行が難しい提言には、改善策を検討するなどの会議ができればよい。

・第2期の委員については、小規模事業者を支援する複数の金融機関や、学識経験者を入れることを検討してもよいのではないか。

・実際に振興会議に取り組んでいる県外市町村の行政職員を講師に招くなど、振興会議で振興会議の勉強をする機会があってもよい。

○会議資料

- ・(資料1) 第8回霧島市中小零細企業振興会議 要旨
- ・(資料2) 霧島市中小零細企業振興会議 第3回専門部会 要旨
- ・(資料3) 霧島市中小零細企業振興に関する提言書(案)